

# 遺構を残す水路「三又」（高知県香南市）



**【いい川情報(私のまちのいい川自慢、見どころ 等)】**

三又(みつまた)は、江戸時代初期に土佐藩家老・野中兼山が開いた水路で、現在も農業用水として使用されています。3つの大きな溝と2つの小さな溝の5つに分水されている水路は、香南市野市町の台地全体に水を行き渡らせるためにつくられたもので、昔のままの石積みが残されており、散歩やハイキングのコースにもなっているほか、春には桜が咲き並び、市民のやすらぎの場になっています。

**【撮影者、撮影場所、時期、時間 等】**

香南市、3月下旬

**【応募理由】**

江戸時代の遺構を残し、現在も台地を潤す水供給の要となっている三又を広く伝えるとともに、観光資源としての活用や地域活性化に寄与するためです。

**【問い合わせ先】**

香南市建設課      電話：0887-57-7518